

## 1学期の終わりにあたって

つい先日のことです。地域の見守り隊の方から一通のお便りが届きました。そこには見守りをなされる時の登下校の子ども達の様子について書かれていました。その文面から子ども達の見守り隊の方への感謝の気持ちを窺うことができます。



子ども達は、登下校の時に、活動中の見守り隊の方へ言葉をかけるそうです。「おいくつですか。」「熱中症に気を付けてください。」といった体調等への気遣いの言葉、また、「いつも見守りありがとうございます。」と感謝の気持ちを伝える言葉等があるようです。そして、挨拶をすると、どの子からもなんらかの返事が返ってくるそうです。

さらに、このような子ども達の温かい対応が、見守り活動の意欲にもつながっているとのことです。学校関係者の私達も、このような光景が日々の登下校にあること、そしてそれを心温まる優しい文面で教えていただいたことにとても嬉しく思いました。

明日から夏休みです。学校といたしましても子ども達が、事件事故に巻き込まれることなく、楽しい夏休みを過ごすことができるよう、保護者・地域の皆様と連携しながら努めていきたいと思えます。

最後に、保護者の皆様・地域の皆様、本校教育活動にご理解、ご協力いただきありがとうございました。2学期もよろしくお願いいたします。

令和3年(2021年)7月20日(火)

和歌山市立宮小学校